

追加意見について

2003年3月10日

安宅 龍明

ナノテクノロジー・材料研究開発推進プロジェクトチームの第1回会合での発言の内容に関連して、以下、追加的に意見を申し述べさせていただきます。

ナノテクノロジー・材料プロジェクトの第1回会合で、計測や加工といった基盤分野が重要との意見がございましたが、私も大賛成でございます。私がバリューチェーンにおける研究開発(R)/事業(B)の縦の連携が重要であり、研究開発で強化された産業ということで、研究開発(R)が大切と申し上げたのも同趣旨でございます。基盤分野で優位を確保できれば、アジアとの競争に勝ち抜いていくことができると思います。

計測・加工分野を強化していくためには、計測・加工に関連が深い連携プロジェクトを設定する必要があると考えます。候補としては、例えば、計測・分析・診断用のマイクロチップの健康・医療分野への活用(戦略目標 1)が考えられます。

一方、ナノテクノロジー・材料分野においては、全ての産業において、計測技術、加工技術は不可欠なものとなっております。従って、今回取り上げる連携プロジェクトの全てについてそのテーマの中で、計測、加工を重要な柱の一つとして位置づけるべきと考えます。

よろしくご検討のほどお願い申し上げます。

以 上